

神奈川県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	川崎市川 崎区	5,272,503	バナジウム化合物 3,230,000	マンガン及びその化合物 1,430,026	亜鉛の水溶性化合物 252,985
2	横浜市中 区	1,639,734	EPN 1,320,000	マンガン及びその化合物 131,040	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 88,000
3	横浜市泉 区	1,615,655	EPN 1,584,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 9,600	チウラムまたはチラム 4,600
4	横浜市金 沢区	1,168,067	マンガン及びその化合物 702,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 344,000	亜鉛の水溶性化合物 75,900
5	横浜市鶴 見区	1,137,799	マンガン及びその化合物 728,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 220,400	鉛化合物 101,500
6	茅ヶ崎市	1,067,845	マンガン及びその化合物 884,000	亜鉛の水溶性化合物 181,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 2,200
7	横浜市神 奈川区	978,603	マンガン及びその化合物 572,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 212,000	亜鉛の水溶性化合物 108,900
8	横浜市磯 子区	910,309	マンガン及びその化合物 494,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 128,000	鉛化合物 125,000
9	横浜市都 筑区	895,700	マンガン及びその化合物 468,000	亜鉛の水溶性化合物 161,700	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 156,000
10	平塚市	802,895	マンガン及びその化合物 650,416	亜鉛の水溶性化合物 115,589	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 34,920
11	横浜市栄 区	616,544	マンガン及びその化合物 326,040	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 149,200	亜鉛の水溶性化合物 74,250
12	川崎市中 原区	586,100	マンガン及びその化合物 416,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 108,000	亜鉛の水溶性化合物 56,100
13	藤沢市	524,924	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエー テル 306,000	マンガン及びその化合物 182,078	亜鉛の水溶性化合物 31,535
14	横浜市港 北区	477,079	マンガン及びその化合物 260,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 100,000	亜鉛の水溶性化合物 85,800
15	川崎市幸 区	304,308	マンガン及びその化合物 260,000	亜鉛の水溶性化合物 39,600	ほう素化合物 4,650
16	小田原市	240,728	マンガン及びその化合物 155,272	亜鉛の水溶性化合物 83,520	ほう素化合物 1,659
17	横浜市戸 塚区	235,000	マンガン及びその化合物 127,400	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 68,000	亜鉛の水溶性化合物 39,600